

▶ G7 広島サミット各国首脳に比婆牛を提供！国際メディアセンターでは広島和牛でおもてなし！

令和5年5月19日（金）～21日（日）にかけて、G7 広島サミットが開催されました。G7（主要7カ国）をメンバーに、G20 議長国のインド等の8カ国が招待され、盛大に実施されました。

■ 老舗「岩惣」「ル・トリスケル」 ワーキングディナーとして比婆牛を提供！

5/19(金) (G7 サミット 1 日目) のワーキングディナーメニューとして、岩惣（廿日市市宮島町）にて「広島牛（比婆牛）」が提供されました！吉和のわさび等、広島県産の食材と組み合わせられた一品です。

また同日のパートナーズ・プログラムにおけるおもてなしの夕食会メニューでは、ル・トリスケルの勇崎シェフが腕を振るわれ、「比婆牛」が提供されました！メニュー名にも「日本最古の和牛」と記載され、広島県が和牛のルーツの1つでもある歴史をPRできました！

（左写真）ワーキングディナーメニュー 広島牛（比婆牛） 赤海胆と潤香茄子 吉和わさび 鮎 蓼

（右写真）パートナーズプログラム 日本最古の和牛 比婆牛のロースト 燻製チーズの炙り味噌風味サラダ仕立て



■ 国際メディアセンターにて広島牛・比婆牛・神石牛・元就でおもてなし！

世界各国から集まった 3,000 人を超える報道関係者によって、G7 広島サミットの様子が連日世界に発信されました。その報道関係者の方の事務所となった国際メディアセンター（広島県立総合体育館）では、瀬戸内の魅力など、特に広島県の魅力についてPRするブースが展開され、「広島和牛」等の魅力食材を実際に試食として提供し、その実力を存分にPRしました！

5月20日（土）にはプレゼンコーナーにて比婆牛の粗挽きハンバーグと冷製のしゃぶしゃぶ、サンクンガーデンにて神石牛及び広島牛のサイコロステーキを提供しました。

プレゼンコーナーでは「鮎稲穂 三原シェフ（ミシュラン）」「NAKADO 中土シェフ（ゴ・エ・ミヨ）」サンクンガーデンでは「パファムヌ・ドゥ・ルンヌ 石田シェフ」に腕を振るっていただきました！

海外メディアの方からは、「広島和牛を初めて食べた。柔らかさ、肉の甘味が抜群で現地友人にもぜひ勧めたい」等のお話が聞かれ、広島和牛の美味しさ、生産者のこだわりを実感いただけました。



▲（写真中央左）鮎稲穂 三原シェフ、（写真中央右）NAKADO 中土シェフ

■ 知事も駆けつけ、広島和牛をPRしました！

イベント中、両コーナーには、広島県湯崎知事も駆けつけ、広島和牛を実食いただくとともに、メディアの方へ取材、料理をサーブする等、PRいただきました！

プレゼンコーナーにて比婆牛を使った和食とフレンチを試食した湯崎知事は、「赤身と脂のバランスが特徴的。比婆牛をはじめ広島和牛の魅力を生産者とともに発信したい」と意気込みがありました。

■ 広島和牛と広島県産乳製品をPR！

サンクンガーデンでの広島牛・神石牛・比婆牛のサイコロステーキとともに、広島県産牛乳の乳製品をPRするため、広島県牛乳普及協会から牛乳とヨーグルトが提供されました。肉だけでなく、乳製品の魅力も試食を通じてPRできたと思います！

サミット期間を通じて、各国メディアの方だけでなく訪日外国人の方も各地で広島美味しい食材を堪能いただいたと思います。

「広島には知られざる美味しい食材がたくさんある！」ということを今後もPRしたいと思います！



▲サンクンガーデンにて「Gyu7」Tシャツを着用し広島和牛をPRする知事



▲各銘柄牛のサイコロステーキ！
メディアの方に大絶賛いただきました！



最新の育種価が算出されました ～ 令和4年度後期育種価 ～

令和5年5月に、令和4年7月から12月までに出荷された肥育牛の枝肉成績を新たに追加した令和4年度後期育種価が算出されましたので、その結果をご紹介します。

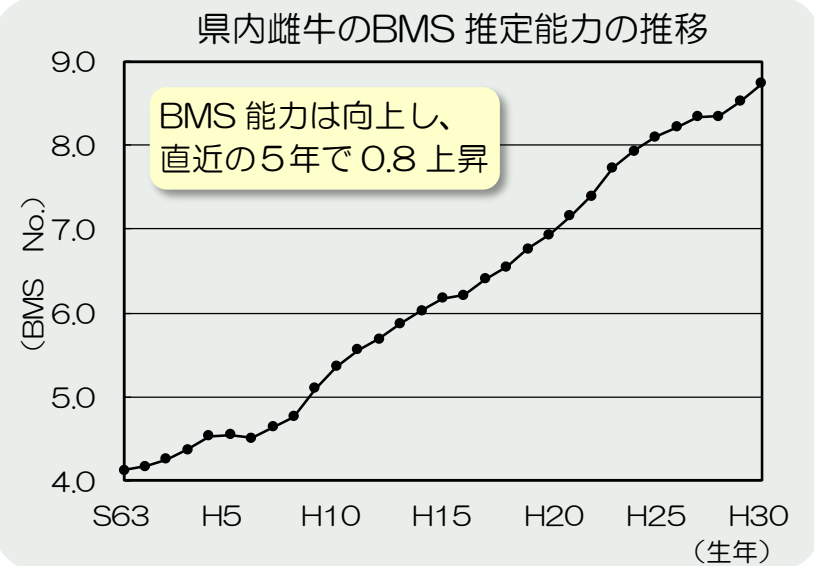
○広島県内の繁殖雌牛の育種価の推移

広島県で、育種価評価を活用した改良が始まってから30年が経過しました。この間、繁殖農家の皆さまが積極的に改良に取り組まれたことにより、県内の繁殖雌牛の産肉能力は飛躍的に向上しました。

また、枝肉のMUFA（一価不飽和脂肪酸）値の測定を開始し、脂肪の質の育種価評価も行っています。今後、消費者の視点に立った「食味」に関する科学的知見を蓄積し、広島和牛の改良を推進していきます。

○県有種雄牛の育種価紹介（凍結精液販売中）

沖茂野村12は、抜群のBMS能力評価となっています。また、花勝百合は枝肉重量とBMSの高い能力を兼ね備えた評価となっています。ご活用ください。



名号	系統	生年	父牛名号	母方祖父牛名号	後代数	枝肉重量	コース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	推定歩留	BMS
沖茂野村12	波	H26	沖茂金波	糸福(鹿)	26	367.2	61.1	7.7	2.5	75.8	10.79
花勝百合	気高	H27	美津百合	勝白	26	512.8	63.0	7.8	2.6	74.1	10.52
芳乃照	土井	H24	田安照	美津福	145	370.7	62.4	6.9	2.0	75.7	10.31
花勝美	気高	H27	美津百合	勝白	56	487.6	58.9	8.4	3.0	74.0	9.90
福梶大柴	波	H28	3柴沖茂	勝忠平	15	449.5	59.3	7.8	3.4	73.7	9.30
紅神照	NEW 土井	H28	田安照	百合茂	19	461.1	67.6	7.6	2.3	75.5	9.28
百合沢照	NEW 土井	H28	田安照	百合茂	25	441.0	68.1	7.3	2.0	75.8	9.23

※「紅神照」「百合沢照」は後代検定が終了し、育種価が算出されました。今後、基幹種雄牛への選抜について検討を行います。後代検定に御協力いただいた繁殖農家・肥育農家の皆さま、ありがとうございました。

★ 広島県からのお知らせ ① ★ ～MUFA（一価不飽和脂肪酸）の評価方法及び育種価について～

- ・内容 広島市食肉市場での枝肉のMUFAの評価方法の変更を予定しています（令和5年秋以降を予定）。
- ・理由 ○全共におけるMUFA評価の導入を機会に、全共で採用した評価方法に合わせます。
○県内の評価値が他県の評価値との単純比較が可能となるようにします。
※これまでの本県での評価方法は、詳細なMUFA成分の評価には適していましたが、全国的な普及性に課題がありました。
- ・注意点 ○MUFAの評価数値が、従来法と比べ4ポイント程度低くなります。
○今後の育種価は、変更する評価方法により算出しますが、全体の数値が変動するため、育種価順位の変更はほぼ発生しない見込みです（価値のある牛は以前と変わらずに価値があると判定されます）。
- ・繁殖農家・肥育農家の皆様の御理解、御協力をお願いします。

★ 広島県からのお知らせ ② ★ ～家畜改良増殖法に基づく立入検査が始まっています～

令和2年10月の法改正を受け、農林水産省（中国四国農政局）による家畜人工授精所への立入検査が義務化されました。広島県内では、令和4年12月中旬から本格的な立入検査を実施していますが、高病原性鳥インフルエンザが発生したため、計画を一部見直して実施することとしていました。今後、該当する家畜人工授精所の方には、県から日程調整の連絡をさせていただきます。

Instagram、フェイスブックで広島和牛の話題を世界中に発信中！フォロー・いいね！お願いします！！(^_^)！



右のQRコードからご覧いただけます。iPhoneの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読取り可能です！



広島和牛 NEWS は Web で閲覧できます！！⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

右のQRコードから広島和牛 NEWS パソコン版をご覧ください。iPhoneの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読取り可能です。



次回は、令和5年7月12日発行予定！